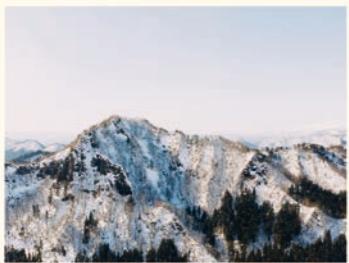


町制施行100周年記念楽曲・ 「りゅう」公開

12 月2日、金山町公式YouTubeで金山町町制施行100周年記念楽曲「りゅう」のミュージックビデオが公開されました。「りゅう」は金山町の風景やくらしをイメージして、アーティストの北村路さん（上山市出身）が作詞・作曲した曲で、今年度の金山中学校の全校合唱曲として披露されました。全校合唱の様子は記念映像第2弾として2月下旬以降に上映会を開催し、公開予定です。



▼「りゅう」
ミュージック
ビデオはこち

「金山の道、百年の光。」優秀賞 東北、世界に続く3度目の受賞

11 月26日、東京都国立新美術館で映文連アワード2025表彰式が行われ、全国から3部門、157作品の応募がありました。その中で金山町町制施行100周年記念映像「金山の道、百年の光。」が、「無関与や無関心が広がるこの社会の中で、温かく受け入れる人々の姿があった」と高い評価を受け、ソーシャル・コミュニケーション部門「部門優秀賞」を受賞しました。受賞は東北、世界に続く3度目の受賞となります。



▲表彰式に出席した
杉浦穂奈監督（中央）と、
映像制作に携わった4名



◀「金山の道、
百年の光。」
はこち

栗田伸幸さん次世代人工心臓の 国際的実用化に貢献

11 月25日、KKRホテル東京で第73回電気科学技術奨励賞贈呈式が開催され、アメリカ合衆国テキサス州 ベイラー医科大学外科部准教授栗田伸幸さん（下中田地区出身）と群馬大学教授橋本誠司さん（栃木県出身）が電気科学技術奨励賞並びに文部科学大臣賞を受賞しました。電気科学技術奨励賞は、電気科学の発展に寄与した個人・グループに贈られる賞で、栗田さんは磁気浮上技術を応用した次世代人工心臓の研究開発と国際的な実用化への貢献が高く評価され受賞となりました。栗田さんは「町の支えが私の原点になっており、これまでの歩みと今の研究を支えてくださっている方々に心から感謝しています。磁気浮上技術を生かした次世代人工心臓の実用化と普及を進め、世界の心不全に悩む方々の命を支え、健康寿命の延伸に貢献していきたいです」と受賞の喜びと今後の抱負を語りました。



▲栗田伸幸さん（右）、橋本誠司さん（左）

暮らすように旅をする・ 台湾で広がる金山への旅の魅力

11 月20日から24日にかけて「金山微住」で生まれた繋がりをさらに深めることを目的として台湾でプロモーションが行われ、「金山微本」を設置くださる施設を訪問するとともに、金山町の魅力を伝えるための交流イベントを開催しました。言葉の壁がありましたら、これまでの微住参加者が自らの想いと言葉で金山町を紹介してくれたことで、金山と台湾が相互にインアウトバウンドを体感する機会となりました。



まちの わだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報・DX推進係 ☎29-5601

かねやまびじゅう かねやま びほん 「金山微住」「金山微本」とは？

観光でも移住でもなく、1週間ほど町に滞在し「暮らすように過ごす」交流型の受入事業です。令和4年度から6年度に台湾からの参加者を迎えて、地域の日常に触れながら町とのつながりを育む取り組みを進めてきました。その成果として、台湾向けの観光冊子「金山微本」を参加者が協力して繁体字で制作。これまでの参加者の協力により台湾各地の書店やカフェに設置が進んでいます。今後も、この関係性を重視した相互交流型の観光づくりを進めます。

